

株式会社エフエム茶笛

平成 30 年度第 3 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 30 年 7 月 24 日（火）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6 名

出席委員数：6 名

出席委員：大山博（番組審議会委員長）水村雅啓 河村香代子 飯島静江

黒川進 若月真理子

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局次長 宮岡 洋明

技術・制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員：

番組では、様々なジャンルで活躍されているゲストが、数多く出演されています。いつも興味深く聴いています。スタジオの中では、ゲストが身振り手振りを交えてお話をされているようですが、映像が無い分、聴いている側としては、少々わかりづらい時があります。時にはパーソナリティが、聴く側に立って、言葉でフォローしてもらえると、より伝わりやすいかと思います。

事業者：

ご指摘の部分に関しましては、パーソナリティ全体に指導させていただきます。

委員：

朝の生放送番組「とれたてラジオ」からお話させていただきます。

毎週火曜日の午前9時30分位に、パーソナリティの安田佳代さんが、池原昭治さんの著作「不老川の絵本」から1話を選んで、朗読をされています。エフエム茶笛の放送エリアの民話を朗読されているのですが、話に出てくる地名や昔の遊びや情景等を織り交ぜて伝えてくれています。方言での語り口など、当時の生活とも繋がっていて、ホッコリした気分になりながら聴いています。

三年ほど前からこの朗読コーナーを聴いておりましたが、安田さんの方言のイントネーションなどが、この頃とても聴きやすくなりました。色々と思い入れて、勉強しているのだなとうかがい知ることができます。また、この番組の別のコーナーで、いろはかるた順に狭山茶紹介するコーナーがあります。これは、気軽に知識を深めることができるので、これからも地域の様々な情報を、楽しく伝えていただきたいと思います。

委員：

この頃、番組の中で、地方の方からのメッセージが多く紹介されるようになりました。聴ける環境が広がって、エフエム茶笛も全国区になりつつあるのだなと感じています。

私が、エフエム茶笛を聴いていて、行ってみたいと思うような場所は、近隣の観光協会と狭山市緑化植物園からの情報を参考にしています。

先日も狭山市緑化植物園からの情報で、ハンカチノキやバラの花を鑑賞してきました。この番組は毎週木曜日、「とれたてラジオ」で、決まった時間に放送されています。サイマルラジオで遠方から聴いている方も、このような場所に行ってみたいと感じるのではと思います。

そこで、エフエム茶笛のある入間市ですが、行ってみたいと思える施設や場所の情報を、

決まった放送時間で取り上げるコーナーが無いように思います。遠方の方に、入間市に行ってみたいと思ってもらえる情報発信に期待しています。現状として、入間市役所からの情報もたくさん聴こえてくるのですが、縦割りのような発信が多く、事務的な伝達が多いように感じます。例えば、入間市の催し、歴史や産業、植物や生活などの情報や、入間のよもやま話などを楽しく語る番組が、定期的に決まった時間にあっても良いのではと思います。

事業者：

ご意見は番組制作の参考とさせていただきます。

委員：

以前にもお話をさせていただいたことがありますが、朝の道路交通情報の時間で、情報を見ながらアナウンスをしているとは思いますが、2秒から3秒の間（ま）が空く時があり、2秒空くと番組として途切れてしまったような印象を受け、気になります。もう少しスムーズに、パーソナリティの方が読み上げる事ができる工夫があればと感じます。

事業者：

道路交通情報につきましては、リアルタイムで刻々と情報が変わる中、情報の取得スピードに個人差がある状況です。ご指摘の部分は、ワンマンオペレーションであるという前提を元に、可能な限りではありますが、情報の収集スピードとアナウンスのバランスを改善できるよう努めます。

委員：

道路交通情報は、何度もあったほうが良いと感じています。ポーっとしていると、大事な情報を聞き逃していることがあるので、同じことをもう一回言ってもらえると良いなと思っています。

事業者：

道路交通情報の繰り返し放送につきましては、編成上、放送時間や編成の都合もありますので、回数には限度がありますが、事故や、道路規制等の重要な情報の場合は、1回の道路交通情報内に留まらず、重要な情報のみ抜粋し、繰り返しアナウンスすることにも努めております。

委員長：

私が、番組で気になる部分としては、大学生のワイワイした目的がわからない番組が気になります。若さを発散させているので、それはそれで良いと思いますが、聴く方となると、なんだろうと思ってしまう時があります。

事業者：

大学生の制作番組につきましては、身内受けするような話であったり、特定の世代にしか伝わらない話をしない等、局として助言を行っております。局とのコミュニケーションを経て、放送の収録に慣れてきた頃に、代が入れ替わり、毎年新生が入ってくる特性がありますが、逆にそれが新鮮だとも感じております。また、学生にとっても、ラジオ放送という貴重な経験を経て社会に出ていくわけですので、リスナーや審議委員の皆様などの意見を参考に、局としても必要な助言などを続けながら今後もサポートしていきたいと思っております。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
ゲスト等による身振り手振りの表現に対する、言葉のフォロー改善	全パーソナリティへ指導	平成30年7月27日
道路交通情報の情報収集とアナウンスのバランスの改善	全パーソナリティへ指導	平成30年7月27日
大学サークル制作番組へ様々な世代を意識した番組づくりの意見	当該サークルへ助言	平成30年7月25日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・7月31日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9. その他の参考事項

特になし。

以上

社 名	株式会社エフエム茶笛
-----	------------